

知っていますか？『健康経営』

～地域で広がる取組～

健康経営[®]とは、「従業員が心身ともに健康で生き生きと働くことを経営課題として捉え、企業が積極的に健康増進に取り組むこと」です。
※「健康経営[®]」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

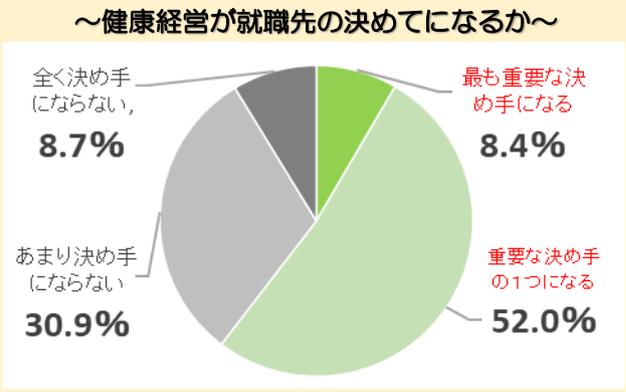
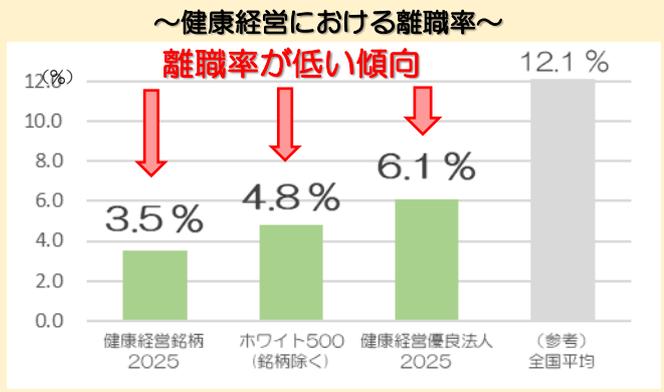
健康経営の取組は、中小企業にこそ大事！

人材確保と定着

少子高齢化等による人手不足は、中小企業にとっては大きな課題だと思います。だからこそ、健康経営に乗り出し、従業員が安心して働ける環境を整えることが重要です。健康経営は、従業員の定着率を高めるだけでなく、企業の魅力を向上させ、新たな人材の確保にもつながります。

労災や休職リスクの低減

従業員の健康管理や生活習慣改善は、慢性疾患やメンタル不調を防ぎ、体調不良による労災や長期休職のリスクを減らします。結果として生産性向上と企業の安定経営につながります。

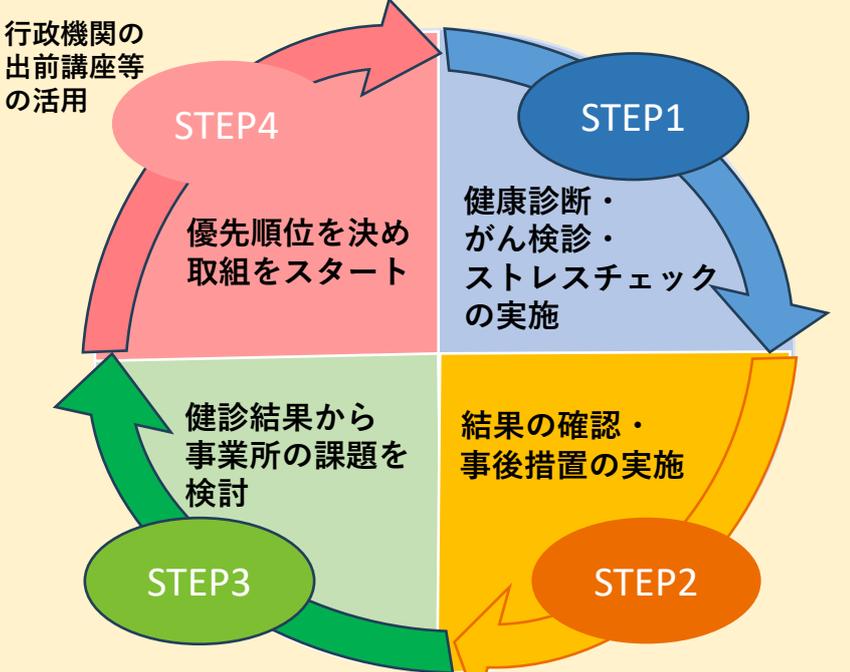


出典：経済産業省「これからの健康経営」2025年4月

出典：健康経営優良法人認定事務局 調査結果「就活・転職者に関する調査」2023年9月

『健康経営』を通じて、従業員が健康で長く働ける環境を整える
 ⇒ **新たな人材確保や生産性の向上につながる**

従業員の健康管理・健康づくりから始める健康経営の4ステップ



愛知県西尾保健所 ホームページ

この地域（岡崎市・西尾市・幸田町）における働く世代の健康課題や、健康経営に取り組む事業所の情報を掲載しています。
 ⇐詳しくはこちらをご覧ください。

保険者発行冊子の活用（例：ヘルスアップ通信簿・健康白書等）
 集団分析結果の活用

確実な二次健診へのつなぎ、特定保健指導の活用
 高ストレス者への面談勧奨等